

**【説明資料】発明・工夫作品コンテスト** 製作の動機または目的，利用方法，作品自体やその製作過程で工夫したことを，文章，写真，図などで説明。この用紙1枚に記入後，PDF ファイルを作成。

学校名	静岡大学	個人・グループ名	受動歩行教材開発チーム	作品名	人型受動歩行模型「はりがねくん」
-----	------	----------	-------------	-----	------------------

<製作の動機・目的>

今日、人型の2足歩行ロボットの研究が著しく進んでいます。そこで、身近にある材料を用いて小・中学生にも興味を持って、楽しめるようなものを作りたいと思い、安価で容易に制作できる2足歩行教材を開発しました。

<利用方法>

小学校の図工や総合科目の時間、中学校の技術で製作させることにより、技術的素養を身につけられます。また、2足で歩くためには、足のカーブや重心のバランスなど様々な工夫が必要であり、それを生徒自身が考え試行錯誤していくことで2足歩行の難しさを理解し、物理的な考え方を養うことが可能です。

<工夫したこと>

針金とペットボトルを組み合わせ人型に見立てた2足歩行模型を制作しました。それにより色を塗る、色紙を貼るなど装飾の可能性の幅を広げ、生徒自身が工夫して自分だけのオリジナル作品を創り上げることができるようにしました。また、ダブルクリップや洗濯バサミを用いることで、歩かせるための重心の調節を、簡単に出来るようにしました。

